



令和2年4月27日 満開を迎えた桜が眺められる臨時休校中の教室にて撮影

## 鳳鳴祭特集 「逆境祭 ～ Stay Homei～」



今年は、保護者や外部の訪問者にも遠慮してもらい、大町で行っている仮装パフォーマンスも取りやめるなど例年とは異なる形で、生徒たちには「逆境」と呼ぶにふさわしい中、6月27日（土）・28日（日）の2日間にわたり行われました。今年のテーマは鳳鳴生ならではのウィットに富んだテーマですが、内容はたとえ逆境の中でも鳳鳴生らしさを貫こ

うという姿勢が随所で感じられるテーマ通りの素晴らしい学校祭でした。

### 1日目

吹奏楽部のファンファーレに続き、校長先生のあいさつから始まった開会式。その後、各クラスによる仮装パフォーマンスのステージ発表が行われました。どのクラスも入念な準備の成果が現れていましたが、3年生のパフォーマンスにはさすがに1、2年生を始め職員らも見事なできばえに歓声を上げていました。

午後からの仮装行列は、雨が降ったりやんだりあいにくの天気ではありましたが、道すがら、待ち受けていた保護者や地域住民など多くの方々に声をかけられ、悪天候を感じさせない楽しいひとときとなりました。鳳鳴生による仮装行列が市民の人々に長年にわたり受け入れられてきている年中行事の一つなのだと感じる一コマでした。この仮装行列をする最中でも、まだクラスによってはクラスデコレーションの準備をしているクラスがありました。





## 2日目



教室がテーマパークさながらに変貌を遂げ、仮装とリンクした内容のもとに様々な趣向を凝らしたイベント会場になりました。特に3年生の造形物はどれも圧巻でした。また、クッキングクラブではここに写真でお見せできないのが残念でしたが、コーヒーゼリーパフェやアップルパイ、チーズケーキなど地元の食材をふんだんに使用したスイーツを味わおうと特別教室等の廊下に在校生による長蛇の列ができていました。



大体育館では、演劇部による劇や応援団による応援パフォーマンス、吹奏楽部による演奏などがありました。また、吹奏楽部の演奏に3年部の職員がダンスを行うなどのパフォーマンスもありました。



その他、書道部による書道パフォーマンス、茶華道部のお点前など、ここですべてを紹介できないのが残念です。



閉会式は、バンド演奏やラグビー部によるダンスなど最後まで楽しく、そしてしっかり細部までこだわりを感じさせる逆境にめげることのない、「Stay Home!」であり続けた学校祭でした。この若さあふれるパワーが、次は7月からの学校生活に注がれることを期待しています。（文責：水谷）